

## SR-S310TL3 V14.09 変更内容一覧

### □修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V14.04～V14.08 commit try コマンド実行時	commit try timeコマンドを実行し、指定時間経過による動的反映の切り戻しが行われ、運用している状態でshow tech-supportコマンドを実行すると、装置が再起動する。
2	V14.04～V14.08 IPヘッダ長に60バイト(最大)が設定されたパケット受信時	IPヘッダのヘッダ長に60バイト(最大)が設定された自装置宛のTCPパケットを受信し続けると、本装置へのsshの接続やpingの応答など、装置動作が不安定になる場合がある。